



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

3

2019
March

3月10日発行
第9巻 第9号 通巻100号

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 ヘブライ人への手紙4章12節

神の言葉は生きており、力を発揮し、どんな両刃の剣よりも鋭く、精神と霊、関節と骨髄とを切り離すほどに刺し通して、心の思いや考えを見分けることができます。

主
題

- クラブ会長 《佐古田正美(京都ZERO)》 : 「クラブ愛をみんなで育てよう」
- 国際会長 《Moon Sang-Bong(韓国)》 : The We Can Change 「私たちは変えられる」
- アジアエリア会長 《田中博之(日本)》 : Action! 「前へ進もう」
- 西日本区理事 《遠藤通寛(大阪泉北)》 : Let`s Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the future 「未来に残すべきものを守り育てる」
- 京都部部長 《川上孝司(京都パレス)》 : Will the Circle Be Unbroken 「永遠の絆」



「みんなで生きるために」 京都Y.M.C.A総主事 加藤 俊明

J O C Sという団体をご存知でしょうか。日本キリスト教海外医療協力会と言います。アジアやアフリカの開発途上の国々へ医師や、看護師など医療従事者を派遣してその国の医療や保健衛生の向上や医療従事者の教育に協力している団体です。

ワイズメンズクラブも古切手を集めていますが、実は古切手を集めてお金にするのは、このJ O C Sの方が早くから取り組んでいます。昔から小学校等で古切手を集めて学校に持って行っていました。それはこのJ O C Sの活動を支えるための運動でした。このJ O C Sの活動で戦後最初にインドネシアに派遣されたのが京都Y.M.C.Aの会員でもあります梅山猛医師でした。

先日そのJ O C Sからバングラデシュに、理学療法士として派遣された山内章子ワーカーの活動報告会が京都Y.M.C.Aでありました。彼女は2007年から派遣され、昨年12月に帰国されたばかりです。彼女によると派遣されたバングラデシュも大変貧しいところだけれども経済的には厳しい状況の中で皆が助け合って暮らしている。支援を必要としている人はたくさんいるけれど誰もが自分のできる範囲で支援をしているそうです。そして何より「助けて欲しい」と言える社会だという事を言っておられました。

顧みて日本では「助けてあげる」ことはできるけれど「助けて欲しい」となかなか言いにくい社会なのではないでしょうか。

Y.M.C.Aはブランディングの中でその目的として「ポジティブネットのある豊かな社会を創る」を挙げています。そのポジティブネットについて「それは『思いやる』『支える』『助ける』と言った一方的なものではありません。お互いに助け合うことで、そこには新たなエネルギーが生まれます。そして自分が困った時には、助けてほしいと素直に言える相互的なつながりです。」と説明されています。

このJ O C Sから派遣された医者で有名な方にご存知の方もおられるかもしれませんが、岩村昇というお医者さんがおられました。1967年から18年間にわたりネパールに滞在し伝染病の治療や予防に尽力されネパールの赤ひげと呼ばれた方です。その働きによってアジアのノーベル賞と言われるマグサイサイ賞を受賞されました。この岩村先生が、ある時山奥の村から患者のおばあさんを背負って山道を3日間歩いてカトマンズまで同行した青年に謝礼を渡そうとしたらその青年は頑としてお金を受け取らなかったそうです。理由を尋ねた時に彼の言った言葉が「みんなで生きるためです」だったそうです。この「みんなで生きる」社会こそ、Y.M.C.Aが目指すポジティブネットのある世界を示しているのかもしれない。

第1例会「メンバースピーチ例会・入会式」

2月14日(木曜日)



メンバースピーチ例会でしたが内容が盛りだくさんでとても充実した例会でした。

まずゲストに京都部長の川上孝司ワイズが来られました。西日本区のワイズメンズクラブだけ会則に YMCA 支援事業と同時に、地域奉仕事業も行っていくと載っているが、東日本区や世界は YMCA 支援事業のみ載せてある。よって地域奉仕事業委員会は西日本区のみ設けられているという事を教えてもらいました。

その後赤間亮介ワイズの入会式が執り行なわれ、京都 ZERO ワイズメンズクラブのメンバーの一員になりました。

その後、辻野紀子ワイズ、南方陽介ワイズ、

田端真人ワイズ、の順番でメンバースピーチが行われました。南方ワイズの Eカイロは一度受けてみたいと思いました。

それぞれが個性的な方で実力をもっておられます。メンバーの力で今後ますます発展していく ZERO クラブを感じる事ができました。



熊本 祐滉



赤間 亮介 Y.S 入会式



第2例会

2月28日(木曜日)



本日の第2例会はゲストスピーチ吉原亜美様をお招きし“お客様を一瞬であなたのファンにする最強のビジネスモチコミュニケーション”というタイトルのお話でした。

第一印象が93%! 要は見た目9割でその方の印象が決まり、その印象は2年間持続するという事。故に表情・立ち居振る舞い・外見力を意識することが大変重要なのです。

ユーモアたっぷりのトーク術とお顔立ちに加え、関西弁が妙にあい過ぎてほんとに印象深い方でした。京都 ZERO 会員の皆様にとって非常にお役に

立つ内容でした。どちらかというと男性は表情が乏しくもっと表情で個人を表現されたらよいのと思っています。

私達は奉仕活動しながら奉仕の心を育てるクラブだからこそ柔軟であり、しなやかであり、ZERO からいつも始まっていく為に、コミュニケーションを十分に取り仲間同士が同じ方向を向かなくてははいけません。

吉原さんの最後の一言「いつも笑っていてください」がとても心に残りました。

辻野 紀子



今までのチャリティバザーは、バザー品の提供だけでしたが、今回は京都 YMCA より食の店の依頼があり、佐古田会長メネットのリサさんのアイデアで、スペイン風のお粥のアルスカルドをクラブで提供する事になりました。

とは言っても仕込みは全てリサさんの準備で終わり、みんなほとんどがその場の手伝いだけで大半は用意が出来ていました。日本のお粥と違い鶏肉や玉子が入り何よりスパイスが何種類も入り、とても美味しく、食べられた方より何処に店あるのですかねてきかれ、ちょっと嬉しい気持ちになりました。

祝日の事業にも関わらず、10名も参加していただき、賑やかな1日となりました。

全ての事に言えるんですが、クラブ事業に大勢のメンバーが参加してもらえると、何をやっても楽しいですね。特に日曜、祝日は大変忙しい 山田さん、坂口(祐)さん、参加 有難う御座いました。

加藤 滋一



京都 YMCA130 周年記念会員集会が 2019 年 2 月 16 日(土)に開催されました。今回は記念会員集会という事で、からすま京都ホテルで盛大に開催されました。

第1部では、記念感謝礼拝。第2部では京都市から上田廣久さんが講師としてご講演くださいました。そのあと第3部懇親会という流れで進みました。

今回の京都 YMCA130 周年記念会員集会には ZERO クラブから佐古田会長・坂口バ Y・西村 Y・宇佐美 Y・辻野 Y・南方 Y・竹園 Y の 7 名が参加しました。

私が会員集会に参加したのは会歴 9 年目で3回と、YMCA の会員意識が薄いのではと反省しているところです。それが、今期入会のワイズメン 3 人の方が参加して下さいました。ウイングクラブの松井 Y・ZERO クラブの辻野 Y・南方 Y です。YMCA にドン・ドン関心を持って頂ければと思います。

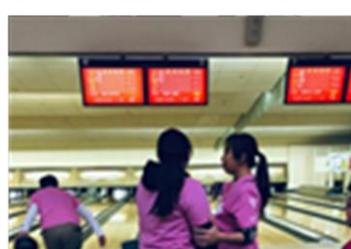
130 周年記念会員集会を 70 名以上の会員によって盛大に迎えられた事が本当に良かったと思います。

竹園 憲二



京都部チャリティボウリングが2月24日約200名もの参加者で盛大に、しょうざんボウルで行われました。ピンクシャツデー(いじめのない世界を目指そう運動)も近いという事で、皆んなピンクシャツを着ての戦いです。ZEROからの参戦者は8名応援者を入れると14名の参加です。団体戦では入賞を逃しましたが、個人戦では、8人中5人が賞品をゲットという快挙でした。(3位西村 24位熊本 35位井上 50位加藤滋 150位佐古田ひかり)

井上 晴雄



トピックス

岸田 靖司

京都 銭京創業150年の呉服屋。着物製作、卸から小売まで幅広く仕事しております。主に京友禅の着物(付け下げ、訪問着、色無地、染帯等)を製作。お客様のニーズに合わせて派手になった柄の色を抑えたり、金加工や刺繍で豪華にしたり、取れないシミに柄を足したりと細かいところまで気の利く呉服屋を目指して精進しております。またお茶や踊りの世界で、時候や題目に合わせて世界で一枚だけの着物を作らせていただくこともよくあり、お客様にも喜んでいただいております。京友禅の着物が出来上がるまでの工程が約13工程あり、それぞれを専門の職人さんが担当して着物を作っていきます。

私どもの仕事はそれを纏めて色や加工の仕方を指示していく染匠と呼ばれる仕事です。最近では安価なプリンターで出来る着物も販売されていたり、型染めの着物なども沢山ありますが、やはり手描きの着物はむっくりとして繊細な良さがあり見る人を惹きつけます。日本の伝統工芸でもある着物をちゃんとした形で未来に継承していくことも仕事の一つだと思っております。それが職人さんを守ることに繋がります。がっつり肩ののしかかっていますが明るく真面目に頑張っていこうと思っております。着物のことでお困りのことがありましたらどんなことでもご相談ください。心を込めて対応させていただきます!

新入会員 自己紹介

南方 陽介



皆さん、初めまして。昨年12月に入会した南方陽介と申します。私は昨年「26年の会社員人生」を終わらせました。当時は情報システム、総務でしたが、長年「働く現代人」に足りないものを考えていたところ「頭の仕組みを教える業界」にヒントがあることに気付いたので、早速独立開業致しました。生まれも育ちも京都ですが、全国展開を目指しながら「疲れた現代人」や「血気盛んすぎる人」たちに、楽しい毎日を送れるようサポートして参ります。ところで「冷え症」「肩凝り」「腕の疲れ」等の原因は「頭の〇〇」が多いのですが、皆さん知っていましたか? 詳しく聞いてみたいという方は、お気軽にどうぞ。今後とも、よろしくお願い致します。

強調月間

JWF

JWFは皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせて献金をお願いします！」

西野 陽一 JWF管理委員長(大阪高槻クラブ)

YMCA NEWS

1. 第14回京都YMCAインターナショナル・チャリティーラン2019 inかもがわ 参加・協賛申込受付

3月4日(月)よりチャリティーランの参加・協賛・ボランティア申込受付を開始します。ご協力よろしく
お願いします。(今年のチャリティーランは2019年5月19日)

参加申込みは、リーフレットの専用振替払込用紙に必要事項をご記入の上、郵便局にてお振込みいただくか、
大会HP (<http://kyotoymca.or.jp/c-run>) のメールフォームよりお申込みください。協賛お申込みは、リーフ
レット同封の協賛申込書にご記入の上、事務局宛にFAXをお送りください (FAX番号: 075-251-0970)。

2. 第6回The Y cup 京都ミニバスケットボール大会

今年で6回目になるThe Y cup 京都ミニバスケットボール大会を下記の日程で開催します。ぜひ応援にお越
しく下さい。

日 時 3月16日(土) 17日(日) 8:30 ~ 17:00 まで
会 場 京都市横大路運動公園体育館



HAPPY BIRTHDAY

3月 7日 加藤 学
3月 8日 南方 陽介
3月 13日 石倉 直人
3月 19日 西村 寛子
3月 30日 奥村 悟



HAPPY ANNIVERSARY

3月 7日 佐古田 正美&フロデリザ
3月 31日 熊本 祐滉&有加

2月例会出席

	第1例会	第2例会
メンバー	20名	18名
メネット	0名	0名
コメント	0名	0名
ゲスト	2名	1名
月間出席者	月間出席率	
25/27名	92,59%	

TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

ニコニコ

2月	26,000円
累計	157,000円

ファンド

2月	0円
累計	196,352円

3月事業予定

- 7日(木曜日) 役員会(京都YMCA三条本館)
- 10日(日曜日) 全国車いす駅伝
(宝ヶ池 GPH 京都～西京極陸上競技場)
- 10日(日曜日) リーダー卒業祝会
(京都YMCA三条本館)
- 14日(木曜日) 第1例会「ファンドオークション例会」
(ホテル日航プリンセス京都)
- 16日(土曜日) YCUP ミニバスケット
(横大路体育館)
- 28日(木曜日) 第2例会「国際・交流 長浜クラブ合同例会」(クサツエストピアホテル)
- 31日(日曜日) Yサ事業リトセンチャリティゴルフ
(瀬田 GC 西コース)

4月事業予定

- 4日(木曜日) 役員会(京都YMCA三条本館)
- 7日(日曜日) チャリティライブ 2019
(アメリカングラフィティーズ)
- 11日(木曜日) 第1例会「GS例会」
(ホテル日航プリンセス京都)
- 14日(日曜日) Yサ事業「リトセン夜桜フェスタ」
(宇治リトリートセンター)
- 15日(月曜日) Yサ事業 YYY フォーラム
(京都YMCA三条本館)
- 21日(日曜日) 第2例会「EMCBBQ例会 “ルーキー企画”」(場所未定)

編集後記

奥村 悟

春めいてきました。桜が咲くまでもう少し！
春の話題など載せていければと思います。今月号でブリテン発行
100号を迎えました。一層の紙面充実を!!

IBC・DBC 締結クラブ

- IBC・・・Kaimuki Y Service Club(Hawaii)
- DBC・・・阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)